



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第16号

令和6年9月13日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 順調に始まりました！

長い夏休みが明け、9月2日から再開した学校生活ですが、最初の1週間は学校全体が穏やかな雰囲気包まれる中、順調な始まりとなりました。

【全校朝礼】

再開初日の2日に行った「全校朝礼」では、まずは夏休みが終わってみんなで無事に再会できた喜びを伝えるとともに、夏休み中に行われた吹奏楽部の「吹奏楽コンクール」やジュニアコンサートでのがんばり、さらに「理科作品展」出品者の紹介、また学校外の活動でがんばって表彰をされた人たちの披露をしました。

私からは、再開する学校生活では、楽しいことばかりではなく、嫌なこと・残念なこともきっとある中で、みんなと協力しながら乗り越えていくことに学校生活の意味がある、という話をして、再開する学校生活を通じて子どもたちが成長することへの期待を伝えました。話の途中では、出口先生・田中先生・林先生に前に出いただき、多様な「この夏1番の出来事」について話をしてもらいました。また私の話の最後には、10月に開催する学校祭でブロック長を務める3人の生徒に出てきてもらい、学校祭に向けての意気込みを話してもらいました。どのブロック長からも、「良い学校祭にしたい！」という強い思いをもっていることが伝わってきて、今後の盛り上がりを楽しみに became しました！



さらに、朝礼の後半では、恒川先生・大城先生・濱野先生からもお話をいただきました。恒川先生からは、「失敗することの大切さ」について、大城先生からは「人と人との『同意』」について、濱野先生からは「お気に入りの消しゴム」について、多様な話題から子どもたちにいろいろと考える機会を提供してもらうことができました。



【シェイクアウト訓練】

3日（火）には、「あいち 100 万人シェイクアウト訓練」への参加をしました。2時間目の授業開始時に放送で呼びかけをして、全校一斉に地震発生時に自分の身を守る行動を確認しました。8月には「南海トラフ地震臨時情報」が発令され、「まだ先の話」と思っていた危機が、案外近くにあるかもしれないことを感じるようになりました。「もしも」の時に、自分も周りの人も含めたみんなの命を守る学校であるよう、これからもさまざまな積み重ねをしていきたいと思います。



【授業研究】

学校再開をしたばかりですが、以前からお伝えをしている先生たち同士の「授業研究」も再開しました。9月5日（木）には、3年B組の数学の授業を使って、先生たちもしっかりと学び合うことができました。それにしても、3年生の子たちが真剣に授業に取り組む様子に、参観に来た先生たちも「さすが3年生！」と圧倒されました！！



【第2回復習テスト】

10日（火）と11日（水）には、「第2回復習テスト」を7教科で実施しました。これまで授業の中で「単元テスト」などで積み重ねてきた学力の定着を確かめるためのテストになりますが、今回は年2回しか筆記形式のテストがない「保健体育」と「技術家庭科」も実施をしたためか、特に3年生の子たちは緊張感をもってテストを迎えていたのが印象的でした。

学校生活の再開から2週間が経ちますが、復習テストも乗り越えた学校は、すっかり「普段どおり」の雰囲気に戻り、いよいよ学校祭に向けてさまざまな活動が盛り上がったり、部活動では新人戦に向けて練習に熱が入ったりする時期となっています。9月になり、朝晩は少し過ごしやすくなったとはいえ、まだまだ日中は厳しい暑さを感じる日が続いています。ぜひ、ご家庭でも改めて十分な睡眠・栄養の確保と水分補給にご協力をいただき、ここからさらにがんばる子どもたちを応援していただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

♪「キャッチ」「ロウ」…何の掛け声か知っていますか？

タイトルに書いた掛け声を、「コックス」という役の人が発する愛西市に縁が深い競技があることを知っていますか？この競技は「レガッタ」というもので、4人がオールを使って進む「舟」同士が速さを競う競技で、愛西市の長良川に国際レースが開催できる競技場があります。ちなみにこの競技場は、2026年に愛知県と名古屋市を舞台に開催される「アジア競技大会」でも、「レガッタ」の大会会場として使用されます。

そんな「レガッタ」競技への関心を盛り上げようと、愛西市は毎年2回「木曽三川交流レガッタ」の大会を開催していて、この週末の9月15日（日）に実施されることになっています。

そして今回の「交流レガッタ」には、佐織中学校から有志3年生徒で編成されたチーム一つと、何と先生たちの有志で編成されたチームも一つ参加をします。

この交流会に参加するには、安全上の問題もあるためか「レガッタを漕ぐのが全く初めて」という状態で大会に参加することはできず、事前の練習会への参加が義務付けられています。生徒チームは8月に、そして先生チームは9月8日（日）に練習会に参加をしましたが、特に先生チームは日ごろの運動不足（人によりま

すが)などもあってか、練習会で「悪戦苦闘」を繰り広げて、今週末の交流会を迎えることになりました(ちなみに私は、練習翌日には体のあちこちがバキバキになり、全身が悲鳴を上げていました…)。

「地域に生きる学校」として、こういった市の行事・取組にもさまざまな面で積極的に協力をしていけるよう、これからもみんなで活動をしていけることを願います。二つの「佐織中チーム」の今週末のがんばり(と、何より先生チームの無事)を、ぜひ(心の中で)応援してくださいー!!

